



学校だより

令和8年5月19日

『**歓**』『**敢**』『**寛**』にあふれる
ともに今を輝く学校づくり

NO. 6



楽しく活気のある授業を多くの人に見てもらいました！

5月18日(月)は、年1回の「学校訪問」の日でした。県・市の教育委員会の方々、大野原小の校長先生、市内中学校の校長先生、地域の方々など、たくさんの方が来校され、授業の様子を見ていただきました。いつも精一杯取り組んでくれている子どもたち、そして常に情熱を注ぎ献身的な努力を続けてくれている先生方の素晴らしいところをたくさん見てほしいと強く思っていました。来校された方々から、多くのお褒めの言葉をいただきました。その一部ですが紹介します。

- ・主体的な生徒が育っている。表情が明るく反応が良い。生徒同士でも話をよく聞いている。
- ・先生は生徒をよく褒めている。学習課題が魅力的なものが多い。
- ・「学校は学ぶ場である」という正しい空気がここにはある。
- ・めざす「学び合い」を先生一人ひとりが具現化しようとしている。モデルとなる授業も多い。
- ・先生がしっかりと生徒を見ている。内面理解に努めている。
- ・授業や子どもたちをずっと見ていたい学校である。

